

製品安全データシート

1. 特定

GHS の製品特定	AE-3A
MSDS番号	AE430
版番号	05
発行日	2011/01/27
CAS番号	68002-97-1
生成物使用目的	Intermediate for manufacture of detergents.
推奨される制限	データなし。
別名	Ethoxylated C10-16 Alcohol
製造元	P&G Chemicals Asia 238-A Thompson Road #21-01/10 Novena Square Tower A Singapore 307684 (65) 6824 5728 (day phone) PGChemMSDS.IM@pg.com Chemtrec: +1-703-527-3887 Quality or Service Issues: 1-800-477-8899 or +1-513-626-6882

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	分類できない
可燃性/引火性ガス	分類対象外
可燃性/引火性エアゾール	分類対象外
支燃性/酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自己発火性液体	分類できない
自己発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない

健康に対する有害性

酸化性液体	分類できない
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない
急性毒性 経口	区分外
急性毒性 経皮	分類できない
Acute toxicity, inhalation	分類対象外
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
感作性 呼吸器	分類できない
感作性 皮膚	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

Hazardous to the aquatic environment, acute hazard	区分1
Hazardous to the aquatic environment, long-term hazard	分類できない
オゾン層への危険有害性	区分外



危険有害性情報 注意書き

安全対策 応急措置

重篤な眼の損傷。水生生物に非常に強い毒性。

保護眼鏡／保護面を着用すること。環境への放出を避けること。該当しない。
漏出物を回収すること。暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡すること。眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

保管 廃棄

現地・地域・国・国際法に従い保存する。
内容物／容器は、地域／地方／国／国際法律に従って処理する。

3. 組成、成分情報

成分	CAS番号	含有量
アルコール, C10-16, エトキシル化	68002-97-1	100
Additional components	CAS番号	含有量
エチレンオキシド	75-21-8	< 10 ppm

4. 応急措置

応急処置

吸入

呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡する。

皮膚

皮膚を流水/シャワーで洗うこと。刺激が強まったり続いたりする場合は、医師の診察を受ける。気分が悪い時は医師に連絡すること。

目

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。その後も洗浄を続けること。刺激が強まったり続いたりする場合は、医師の診察を受ける。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

息切れする場合は、酸素吸をする。被災者を保温する。被災者の観察を続ける。症状は遅れて出てくる可能性がある。該当しない。

一般的アドバイス

事故の場合や、気分がすぐれないときは医療処置についてアドバイスを求める。（可能ならばラベルを見せる）医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。

5. 火災時の措置

適当な消火剤

水。水噴霧。泡消火剤。粉末消火剤。二酸化炭素 (CO2)。

化学物質による特別な危険有害性

データなし。

消防士のための保護設備および予防措置

火災の場合は、散水によりタンクを冷却する。未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。火災にさらされた容器は消火が完了した後もしばらく水で冷却する。流出水は環境に害を与える原因となる可能性がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

関係者以外の立ち入りを禁止する。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。

環境に対する注意事項

安全を確認してから、もれやこぼれを止める。製品で水を汚染しない。

封じ込め的手段

リスクを伴わずに可能な限り、物質の流れを遮断する。可能な場合は漏出物をせき止める。漏出物を回収すること。この物質は清浄水法で水質汚濁物質に分類されており、土への汚染または、水路を通じて下水や排水システムに侵入することを防ぐ必要がある。

除去方法

大量の漏出：製品を排水施設に流してはならない。地下水を汚染してはならない。後に処分するために流出物の前方に土手を築く。パーミキュライト、砂、土などの不燃性物質を用いて製品を容器に吸収し、後で廃棄する。

少量の漏出：吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。残った汚染を取り去るには、床を徹底的に清掃すること。製品回収後、その付近を水で洗い流す。

絶対に流出物を元の容器に回収して再使用してはならない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

当材料を目に接触させないで下さい。使用中は飲食や喫煙をしない。取扱い後は手をよく洗うこと。環境への放出を避けること。排水路に流してはならない。取扱い/保管は慎重に行うこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理パラメータ

ACGIH

添加物

タイプ

値

エチレンオキシド
(75-21-8)

TWA

1.0000 ppm

保護具

手の保護具

通常は必要ない。

全般

洗眼装置の使用を推奨する。

眼/顔面の保護

保護眼鏡/保護面を着用すること。製造業者が特に推奨する化学防御装置を着用すること。

皮膚の保護具

適切な保護衣を着用する。保護手袋を着用すること。特別の保護具は必要ない。

呼吸器の保護具

通常、呼吸用保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観

液体。

物質の状態

液体。

色

透明. to やや. Hazy.

形状

液体。

臭い

特性。

臭いの閾値

データなし。

pH

6 - 7.5

融点・凝固点

データなし。

沸点

250 ° C (482 ° F)

引火点

>= 148.9 ° C (>= 300 ° F) Pensky-Martens クローズドカップ法

蒸発速度

データなし。

燃焼性(燃焼実験)

データなし。

燃焼下限界(空气中、vol%)

データなし。

燃焼上限界(空气中、vol%)

データなし。

蒸気圧

<= 0.01 mm Hg

蒸気密度

データなし。

比重

データなし。

溶解性(H2O)

0 %

オクタノール/水分配係数

データなし。

自然発火温度(発火点)

データなし。

分解温度

データなし。

粘度

データなし。

比重(相対密度)

<= 1

10. 安定性及び反応性

化学安定度

特に言及すべき危害要因は・りません。

危険有害反応可能性

危険有害性の重合は発生しない。

避けるべき条件

空気に触れる。Overheating.

混触危険物質

Copper and copper alloys. アルミニウム。強い酸化物。強酸。強塩基類。

危険有害な分解生成物

過酸化物。Peracids. Burning releases carbon monoxide - carbon dioxide.

11. 有害性情報

有害性データ

製品

試験結果

アルコール, C10-16, エトキシ化 (68002-97-1)

急性の 経口 LD50 ラット: >= 2000 mg/kg Based on compositionally similar material

添加物

試験結果

エチレンオキシド (75-21-8)

急性の その他 LD50 マウス: 175 mg/kg

急性の その他 LD50 ラット: 100 mg/kg

急性の 吸入 LC50 マウス: 1.505 mg/l 4.00 時間

急性の 吸入 LC50 モルモット: 1.5 mg/l 4.00 時間

急性の 吸入 LC50 ラット: 0.9 mg/l 1.00 時間

添加物

試験結果

		急性の 吸入 LC50 犬: 1.8 mg/l 4.00 時間 急性の 経口 LD50 マウス: 280 mg/kg 急性の 経口 LD50 モルモット: 270 mg/kg 急性の 経口 LD50 ラット: 72 mg/kg
暴露の主経路	眼との接触。	
急性影響	飲み込むと有害（経口）。	
発がん性		
ACGIH発がん性物質		
エチレンオキシド (CAS 75-21-8)		A2 ヒトに発がん性の疑いあり。
IARC発がん性評価モノグラフ		
エチレンオキシド (CAS 75-21-8)		1 ヒトに発がん性である。
皮膚腐食性/刺激性	データなし。	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼に重度の障害を与えるリスクがある。	
その他の情報	データなし。	

12. 環境影響情報

環境影響データ

添加物

試験結果

エチレンオキシド (75-21-8)		LC50 ファットヘッドミノウ (ピメンファレスプロメラス): 73 - 96 mg/l 96.00 時間
生態毒性	本製品の成分は水生生物に対して毒性である。	
環境への影響	水生生物に有害。	
持続性/分解性	未確定。	
生体蓄積性	未確定。	
水生有毒	水生生物に対して非常に有毒である。	
土壌中の移動性	未確定。	
その他の悪影響	未確定。	

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

本物質を下水 / 水道供給経路に流入させてはならない。 内容物/容器は、地域/地方/国/国際法律に従って処理する。

14. 輸送上の注意

ADR

国連 番号	3082
品名 (国連輸送名)	環境有害物質 (液体) (Alcohol C13-C15 poly (1-6) ethoxylate)
国連分類	9
容器等級	III
環境に対する有害性	
海洋汚染物質	Alcohol C13-C15 poly (1-6) ethoxylate
特別予防措置	IMDGに定める海洋汚染物質。
必要なラベル	9
危険識別番号	90
アイテム	M6
輸送分類	3

IATA

国連 番号	3082
品名 (国連輸送名)	環境有害物質 (液体) (Alcohol C12-C16 poly (1-6) ethoxylate)
国連分類	9
容器等級	III
環境に対する有害性	
海洋汚染物質	Alcohol C13-C15 poly (1-6) ethoxylate
特別予防措置	IMDGに定める海洋汚染物質。
ERGコード	9L

IMDG

国連 番号	3082
品名 (国連輸送名)	環境有害物質 (液体) (Alcohol C12-C16 poly (1-6) ethoxylate)
国連分類	9
危険有害性副クラス	.
容器等級	III
EmS No.	F-A, S-F

環境に対する有害性
海洋汚染物質
特別予防措置

Alcohol C13-C15 poly (1-6) ethoxylate
IMDGに定める海洋汚染物質。

RID

品名 (国連輸送名)	環境有害物質 (液体) (Alcohol C13-C15 poly (1-6) ethoxylate)
国連分類	9
国連 番号	3082
容器等級	III
海洋汚染物質	Alcohol C13-C15 poly (1-6) ethoxylate
必要なラベル	9
アイテム	M6
輸送分類	3



ADR



IATA



IMDG



RID

15. 適用法令

登録状況

国または地区	リスト名	各リストへの登録状況 (はい/いいえ)
オーストラリア	オーストラリア既存化学物質インベントリー (AICS)	はい
CA	国内物質リスト (DSL)	はい
中国	中国現有化学物質名録 (IECSC)	はい
欧州	欧州既存商業化学物質リスト (EINECS)	なし
欧州	欧州届出化学物質リスト (ELINCS)	なし
日本	化審法既存・新規化学物質 (ENCs)	はい
韓国	既存化学物質目録 (ECL)	はい
ニュージーランド	ニュージーランド・インベントリー	はい
フィリピン	フィリピン化学品および化学物質インベントリー (PICCS)	はい
スイス	スイスFOPH	なし
アメリカおよびプエルトリコ	有害物質規制法 (TSCA) リスト	はい

* 「はい」は、この製品のすべての成分がその国の登録要件を満たしていることを示す。

16. その他の情報

免責条項

本製品安全データシートはEU指令とJIS規格に準拠して作成されていますが、適切な安全対策および通常の取り扱い手順に従って使用された場合の危険性を断定したものではありません。この製品安全データシートの内容は、作業場での安全性や作業員への健康に関する事についてののみ記載されています。

記載内容は、現時点において当社が信頼でき、正確であると考えられる情報に基づいています。また、本製品に関して記載されているもので、他製品と組み合わせた場合や、特殊な取り扱いの場合は意図しておりません。弊社は本製品の誤用に伴い生じた購入者や使用者の怪我、製品の損害等について責任を負いかねます。

本製品安全データシートは、JIS規格Z-7250-2000に準拠して作成しています。

発行日

2011/01/27